



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■バージョン: CASBEE横浜2017年版v.1.3

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	横浜金沢低温DC	階数	地上4F
建設地	横浜市金沢区幸浦二丁目24-5	構造	S造
用途地域	工業地域、建築基準法22条指定区	平均居住人員	170 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年12月15日
敷地面積	5,000 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	2,945 m ²	確認日	2017年12月16日
延床面積	8,625 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6 **LR のスコア = 3.0**

項目	スコア
Q1 室内環境	3.0
Q2 サービス性能	3.1
Q3 室外環境(敷地内)	2.0
LR1 エネルギー	2.8
LR2 資源・マテリアル	3.2
LR3 敷地外環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 室内環境、サービス性能の向上に努めている。 敷地内外環境への配慮を行う。 LED照明を採用する等、設備システムの高効率化に努めている。 リサイクル材を採用している。 	
Q1 室内環境 ・屋光率、照度を確保している。	Q3 室外環境(敷地内) ・緑化を行う、既存樹木を採用している。 ・メッシュフェンス設置で、防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー ・LED照明等の高効率設備機器を採用している。	LR3 敷地外環境 ・燃焼設備設置無し等、大気汚染防止に努めている。 ・交通負荷の抑制に配慮している。 ・光害の抑制に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



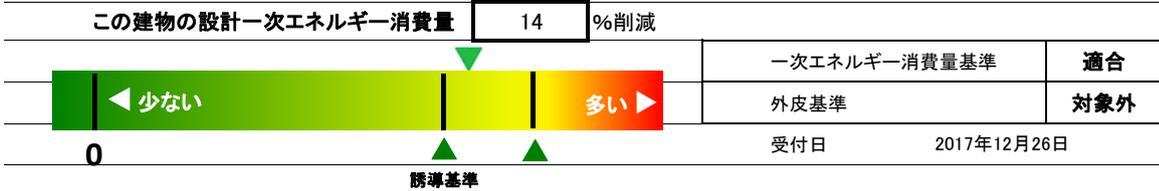
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **横浜金沢低温DC**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 2**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【快適・働きやすさ】 2**

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

⑩昼光率:2階事務室2-2.16%

⑩事務室500lx以上

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防災】 3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑮電気温水器:耐震用脚、換気設備:防振吊金具

⑯弾性吹付タイル40年

⑰給排水管は上位3種がB以上、Eは不使用

⑰耐震クラスA

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入